

## 幼児期の学校教育・保育

## (1) 1号認定(認定こども園・幼稚園)

量の見込みについて

※上段の数値は下段のかっこ内数値を含む

※かっこ内は2号認定の教育希望者数

(単位:人)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域 【定員:225】	198	206	172 (39)	159 (36)	165 (37)	162 (36)	163 (37)
	忠海中学校区 【定員:90】	12	12	18 (4)	17 (4)	17 (4)	16 (4)	17 (4)
	竹原中学校区 【定員:235】	186	194	131 (26)	122 (24)	126 (25)	126 (25)	124 (25)
	賀茂川中学校区 【定員:-】	-	-	11 (4)	10 (4)	10 (4)	10 (4)	10 (4)
	吉名中学校区 【定員:-】	-	-	12 (4)	10 (3)	12 (4)	10 (3)	12 (4)

補正: 就労意向を含まずに集計

補正算出	竹原市全域 【定員:225】	198	206	189 (36)	175 (33)	182 (34)	177 (33)	179 (34)
	忠海中学校区 【定員:90】	12	12	18 (4)	17 (4)	17 (4)	16 (4)	17 (4)
	竹原中学校区 【定員:235】	186	194	147 (24)	137 (22)	142 (23)	140 (23)	138 (22)
	賀茂川中学校区 【定員:-】	-	-	12 (4)	11 (4)	11 (3)	11 (3)	12 (4)
	吉名中学校区 【定員:-】	-	-	12 (4)	10 (3)	12 (4)	10 (3)	12 (4)

確保方策について

特定教育・保育施設	竹原市全域	-	-	189	175	182	177	179
	忠海中学校区	-	-	18	17	17	16	17
	竹原中学校区	-	-	147	137	142	140	138
	賀茂川中学校区	-	-	12	11	11	11	12
	吉名中学校区	-	-	12	10	12	10	12

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	3～5歳
家庭類型	タイプC'：フルタイム×パートタイム(下限時間未満) タイプD：専業主婦(夫) タイプE'：パートタイム×パートタイム(下限時間未満) タイプF：無業×無業
量の見込みの算出方法	① 家庭類型別児童数の算出 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」 ② 量の見込みの算出 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向率(割合)」  ※『利用意向率』とは、アンケートにおいて「幼稚園」または「認定こども園」を定期的に利用したいと回答した割合
補正の方法	● 就労意向を含まず現在の就労状況のみで集計
補正の理由	◆ 現実的には就労希望者が即時就労するとは考えにくく、現状の利用率の方が実態に合うと考えられる
確保方策について	■ 竹原中学校区、忠海中学校区については現状維持で対応可能であり、充実に努める ■ 賀茂川中学校区、吉名中学校区では他中学校区との連携により確保を進める ■ 各保育所の認定こども園化により確保を進める
備考	▼ 実績値は、各施設を利用した実績の最大値を集計した

(2) 2号認定（認定こども園及び保育所）

量の見込みについて

(単位：人)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域 【定員：685】	341	348	307	285	290	282	288
	忠海中学校区 【定員：90】	50	50	37	37	35	33	35
	竹原中学校区 【定員：380】	180	186	196	183	189	187	184
	賀茂川中学校区 【定員：125】	64	59	45	42	39	39	42
	吉名中学校区 【定員：90】	47	53	29	23	27	23	27

補正：就労意向を含まずに集計

補正算出	竹原市全域 【定員：685】	341	348	292	270	277	268	275
	忠海中学校区 【定員：90】	50	50	37	36	35	33	35
	竹原中学校区 【定員：380】	180	186	179	167	173	171	168
	賀茂川中学校区 【定員：125】	64	59	43	40	38	38	41
	吉名中学校区 【定員：90】	47	53	33	27	31	26	31

確保方策について

特定教育・保育施設	竹原市全域	—	—	292	270	277	268	275
	忠海中学校区	—	—	37	36	35	33	35
	竹原中学校区	—	—	179	167	173	171	168
	賀茂川中学校区	—	—	43	40	38	38	41
	吉名中学校区	—	—	33	27	31	26	31

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	3～5歳
家庭類型	タイプA：ひとり親家庭 タイプB：フルタイム×フルタイム タイプC：フルタイム×パートタイム タイプE：パートタイム×パートタイム
量の見込みの算出方法	<p>① 家庭類型別児童数の算出 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② 量の見込みの算出 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向率(割合)」</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」「保育所」「認定こども園」「家庭的な保育」「事業所内保育施設」「自治体の認証・認定保育施設」「その他の認可外保育施設」「居宅訪問型保育」のいずれかを定期的に利用したいと回答した中から、「現在、幼稚園を利用している」人を除いた割合</p>
補正の方法	● 就労意向を含まず現在の就労状況のみで集計
補正の理由	◆ 現実的には就労希望者が即時就労するとは考えにくく、現状の利用率の方が実態に合うと考えられる
確保方策について	■ 全圏域、現状維持で対応可能であり、充実に努める
備考	▼ 定員は保育所全体の定員数(0～5歳合計) ▼ 実績値は、各施設を利用した実績の最大値を集計した

(3) 3号認定（認定こども園及び保育＋地域型保育）【0歳】

量の見込みについて

(単位:人)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域 【定員:685】	43	46	80	77	75	72	69
	忠海中学校区 【定員:90】	8	9	4	3	3	3	3
	竹原中学校区 【定員:380】	20	22	47	45	44	42	41
	賀茂川中学校区 【定員:125】	11	10	13	13	13	12	11
	吉名中学校区 【定員:90】	4	5	16	16	15	15	14

補正：育休期間にあたる割合を除く

補正算出	竹原市全域 【定員:685】	43	46	40	39	38	37	36
	忠海中学校区 【定員:90】	8	9	2	2	2	2	2
	竹原中学校区 【定員:380】	20	22	21	20	20	19	19
	賀茂川中学校区 【定員:125】	11	10	7	7	7	7	6
	吉名中学校区 【定員:90】	4	5	10	10	10	10	9

確保方策について

特定教育・保育施設	竹原市全域	—	—	41	39	38	37	36
	忠海中学校区	—	—	2	2	2	2	2
	竹原中学校区	—	—	21	20	20	19	19
	賀茂川中学校区	—	—	7	7	7	7	6
	吉名中学校区	—	—	10	10	10	10	9

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	0歳
家庭類型	タイプA：ひとり親家庭 タイプB：フルタイム×フルタイム タイプC：フルタイム×パートタイム タイプE：パートタイム×パートタイム
量の見込みの算出方法	<p>① 家庭類型別児童数の算出 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② 量の見込みの算出 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向率(割合)」</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて「保育所」「認定こども園」「家庭的な保育」「事業所内保育施設」「自治体の認証・認定保育施設」「その他の認可外保育施設」「居宅訪問型保育」のいずれかを定期的に利用したいと回答した割合</p>
補正の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 就労意向を含まず現在の就労状況のみで集計</li> <li>● 0歳児保育期間における育休取得率を除いて集計</li> </ul>
補正の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 竹原市幼児教育・保育のあり方については就労促進による幼稚園利用の減少、保育所利用の増加が考慮されていないため</li> <li>◆ 育休期間はサービス利用がないものと考えられるため</li> </ul>
確保方策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 竹原中学校区、忠海中学校区、賀茂川中学校区については現状維持で対応可能であり、充実に努める</li> <li>■ 吉名中学校区では他中学校区との連携により確保を進める</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 定員は保育所全体の定員数(0～5歳合計)</li> <li>▼ 実績値は、各施設を利用した実績の最大値を集計した</li> </ul>

(4) 3号認定（認定こども園及び保育＋地域型保育）【1～2歳】

量の見込みについて

(単位：人)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域 【定員：685】	135	142	173	180	174	169	164
	忠海中学校区 【定員：90】	22	23	22	24	23	22	22
	竹原中学校区 【定員：380】	62	72	110	108	105	101	98
	賀茂川中学校区 【定員：125】	34	30	26	28	27	27	26
	吉名中学校区 【定員：90】	17	17	16	20	19	19	19

補正：現状利用率から集計

補正算出	竹原市全域 【定員：685】	135	142	150	158	152	148	144
	忠海中学校区 【定員：90】	22	23	22	24	23	22	22
	竹原中学校区 【定員：380】	62	72	87	86	83	80	78
	賀茂川中学校区 【定員：125】	34	30	26	28	27	27	26
	吉名中学校区 【定員：90】	17	17	16	20	19	19	19

確保方策について

特定教育・保育施設	竹原市全域	—	—	150	158	152	148	144
	忠海中学校区	—	—	22	24	23	22	22
	竹原中学校区	—	—	87	86	83	80	78
	賀茂川中学校区	—	—	26	28	27	27	26
	吉名中学校区	—	—	16	20	19	19	19

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	1～2歳
家庭類型	タイプA：ひとり親家庭 タイプB：フルタイム×フルタイム タイプC：フルタイム×パートタイム タイプE：パートタイム×パートタイム
量の見込みの算出方法	<p>① 家庭類型別児童数の算出 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② 量の見込みの算出 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向率(割合)」</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて「保育所」「認定こども園」「家庭的な保育」「事業所内保育施設」「自治体の認証・認定保育施設」「その他の認可外保育施設」「居宅訪問型保育」のいずれかを定期的に利用したいと回答した割合</p>
補正の方法	● アンケートで現状保育を利用している人の割合から算出
補正の理由	◆ 国の算出方法では、利用したい方の『利用意向率』は全ての家庭で100%とされているが、育休取得者等が考えられるため『利用意向率』をアンケートで「現在利用している」方の割合に変更して集計
確保方策について	<p>■ 賀茂川中学校区、忠海中学校区、吉名中学校区は現状維持で対応可能であり、充実に努める</p> <p>■ 竹原中学校区では他中学校区との連携により確保を進める</p>
備考	<p>▼ 定員は保育所全体の定員数(0～5歳合計)</p> <p>▼ 実績値は、各施設を利用した実績の最大値を集計した</p>

## 地域子ども・子育て支援事業

### (1) 利用者支援事業

量の見込みについて

	実績値		見込値				
	(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
必要数	—	—	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所

確保方策	—	—	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
------	---	---	-----	-----	-----	-----	-----

確保方策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市福祉課子ども福祉室に設置</li> <li>■ 子育て支援センターでは随時相談受付を実施</li> </ul>						
備 考							

## (2) 地域子育て支援拠点事業

量の見込みについて

(単位:人日)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域	1,255	1,255	1,373	1,376	1,333	1,291	1,249
	忠海中学校区	122	122	75	79	75	72	71
	竹原中学校区	1033	1033	971	950	919	888	860
	賀茂川中学校区	77	77	248	256	252	244	236
	吉名中学校区	23	23	79	91	87	87	83

補正：なし

確保方針	竹原市全域	—	—	1,373	1,376	1,333	1,291	1,249
	忠海中学校区	—	—	75	79	75	72	71
	竹原中学校区	—	—	971	950	919	888	860
	賀茂川中学校区	—	—	248	256	252	244	236
	吉名中学校区	—	—	79	91	87	87	83

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	0～2歳
家庭類型	全ての家庭(A～F)
量の見込みの算出方法	<p>① <u>家庭類型別児童数の算出</u> 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② <u>利用意向の算出</u> 「利用意向率(割合)」×「月間利用意向日数(日)」</p> <p>③ <u>量の見込みの算出</u> 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向」</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて「地域子育て支援拠点事業を利用している」と「地域子育て支援拠点事業を利用していないが、今後利用したい」人を合わせた割合</p> <p>※『利用意向日数』とは、アンケートにおいて「地域子育て支援拠点事業を利用している」と「地域子育て支援拠点事業を利用していないが、今後利用したい」人、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の月間平均利用希望日数</p>
確保方策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 竹原中学校区、忠海中学校区は現状維持で対応可能であり、充実に努める</li> <li>■ 賀茂川中学校区、吉名中学校区は他中学校区と連携により確保を進める</li> <li>■ 賀茂川中学校区、吉名中学校区の現状は、受け入れに余裕がある。</li> </ul>
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 数値は月間利用数</li> <li>▼ 実績値は月の最大受入実績</li> </ul>

### (3) 妊婦健康診査

量の見込みについて

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
必要数	対象人数 (人)	269	253	252	248	244	241	237
	健診回数 (回)	14	14	14	14	14	14	14
	実施数 (人回)	2,199	2,108	2,077	2,048	2,018	1,987	1,956

確保方策	(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
	—	—	2,077	2,048	2,018	1,987	1,956

確保方策について	■ 現状維持で必要数に対応可能であり、充実に努める
備考	▼ 対象人数は妊婦数、健診回数は推奨する回数、実施数は実績数であり、対象人数×健診回数＝実施数とはならない ▼ 見込値は実績値から人口推計を基に算出

### (4) 乳児家庭全戸訪問事業

量の見込みについて

(単位:人)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
必要数		121	112	115	110	106	104	99

確保方策	(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
	—	—	115	110	106	104	99

確保方策について	■ 現状維持で必要数に対応可能であり、充実に努める
備考	▼ 見込値は実績値から人口推計を基に算出

### (5) 養育支援訪問事業等

本市では、現在養育支援訪問事業を行っていませんが、必要に応じて対応できるよう、環境整備を進めます。

## (6) 子育て短期支援事業（ショートステイ）

量の見込みについて

(単位:人日)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域	—	—	0	0	0	0	0
	忠海中学校区	—	—	0	0	0	0	0
	竹原中学校区	—	—	0	0	0	0	0
	賀茂川中学校区	—	—	0	0	0	0	0
	吉名中学校区	—	—	0	0	0	0	0

補正：なし

確保方策	—	—	ニーズの発生に応じて対応
------	---	---	--------------

### 【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	0～5歳
家庭類型	全ての家庭(A～F)
量の見込みの算出方法	<p>① 家庭類型別児童数の算出 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② 利用意向の算出 「利用意向率(割合)」×「年間利用意向日数(日)」</p> <p>③ 量の見込みの算出 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向」</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて「ショートステイを利用した」または「子どもだけで留守番をさせた」と回答した割合            ※『利用意向日数』とは、アンケートにおいて「ショートステイを利用した」または「子どもだけで留守番をさせた」人の年間平均該当日数</p>
確保方策について	■ 必要に応じて、近隣市と連携を取りながら進める
備考	

(7) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）  
【低学年・高学年合計】

量の見込みについて

(単位:人日)

		実績値※		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域	22	159	54	52	50	51	51
	忠海中学校区	2	10	8	7	8	8	8
	竹原中学校区	7	146	36	36	34	36	36
	賀茂川中学校区	13	3	10	9	8	7	7
	吉名中学校区	0	0	0	0	0	0	0

補正：なし

確保方策	—	—	54	52	50	51	51
------	---	---	----	----	----	----	----

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	小学生児童
家庭類型	全ての家庭(A～F)
量の見込みの算出方法	<p>① 家庭類型別児童数の算出 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② 利用意向の算出 「利用意向率(割合)」×「週間利用意向日数(日)」</p> <p>③ 量の見込みの算出 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向」</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて放課後の時間を「ファミリー・サポート・センター」で過ごさせている、または過ごさせたいと回答した割合</p> <p>※『利用意向日数』とは、アンケートにおいて放課後の時間を「ファミリー・サポート・センター」で過ごさせている、または過ごさせたい人の1週あたりの平均利用日数</p>
確保方策について	■ 協会員が119名(平成26年度9月現在)であり、1名が2週に1回対応することで確保可能と考える
備考	<p>▼ (※重要)実績値は年間の述べ利用であり、見込値、確保方策は1週あたりの利用</p> <p>▼ 実績値は0歳～3年生の利用</p>

(8) - A 一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり）

量の見込みについて

(単位:人日)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
【1号認定利用】 国の算出基準	竹原市全域	—	—	1,556	1,460	1,499	1,476	1,463
	忠海中学校区	—	—	178	175	169	158	169
	竹原中学校区	—	—	1,378	1,286	1,330	1,318	1,294
	賀茂川中学校区	—	—	0	0	0	0	0
	吉名中学校区	—	—	0	0	0	0	0

【2号認定利用】 国の算出基準	竹原市全域	—	—	8,702	7,970	8,259	7,968	8,163
	忠海中学校区	—	—	537	528	512	478	512
	竹原中学校区	—	—	5,706	5,322	5,506	5,455	5,355
	賀茂川中学校区	—	—	1,160	1,080	1,020	1,020	1,100
	吉名中学校区	—	—	1,300	1,040	1,222	1,014	1,196

補正：現実的な利用状況を基に集計

【1号認定利用】 補正算出	竹原市全域	—	—	874	824	841	824	822
	忠海中学校区	—	—	178	175	169	158	169
	竹原中学校区	—	—	696	649	672	665	653
	賀茂川中学校区	—	—	0	0	0	0	0
	吉名中学校区	—	—	0	0	0	0	0

【2号認定利用】 補正算出	竹原市全域	—	—	2,543	2,370	2,355	2,343	2,398
	忠海中学校区	—	—	0	0	0	0	0
	竹原中学校区	—	—	1,383	1,290	1,335	1,323	1,298
	賀茂川中学校区	—	—	1,160	1,080	1,020	1,020	1,100
	吉名中学校区	—	—	0	0	0	0	0

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
補正算出 【上記1号、2号合計】	竹原市全域	4,638	4,713	3,417	3,194	3,195	3,166	3,221
	忠海中学校区	183	203	178	175	169	158	169
	竹原中学校区	4,455	4,510	2,079	1,939	2,006	1,988	1,952
	賀茂川中学校区	—	—	1,160	1,080	1,020	1,020	1,100
	吉名中学校区	—	—	0	0	0	0	0

確保方策	竹原市全域	—	—	3,417	3,194	3,195	3,166	3,221
	忠海中学校区	—	—	178	175	169	158	169
	竹原中学校区	—	—	2,079	1,939	2,006	1,988	1,952
	賀茂川中学校区	—	—	1,160	1,080	1,020	1,020	1,100
	吉名中学校区	—	—	0	0	0	0	0

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	3～5歳
家庭類型	<p>【1号認定による利用】</p> <p>タイプC'：フルタイム×パートタイム(下限時間未満)</p> <p>タイプD：専業主婦(夫)</p> <p>タイプE'：パートタイム×パートタイム(下限時間未満)</p> <p>タイプF：無業×無業</p> <p>【2号認定による利用】</p> <p>タイプA：ひとり親家庭</p> <p>タイプB：フルタイム×フルタイム</p> <p>タイプC：フルタイム×パートタイム</p> <p>タイプE：パートタイム×パートタイム</p>

<p>量の見込みの 算出方法 【1号認定利用】</p>	<p>① <b>家庭類型別児童数の算出</b> 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② <b>利用意向の算出</b> 「利用意向率(割合)」×「年間利用意向日数(日)」</p> <p>③ <b>量の見込みの算出</b> 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向」</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて「幼稚園」または「認定こども園」を利用したいと回答しており、さらに「不定期の預かり事業を利用したい」と回答した割合と、「幼稚園」を利用していると回答し、「不定期の預かり事業を利用している」人の内、「一時預かり」「幼稚園の預かり保育」を利用している割合をかけたもの</p> <p>※『利用意向日数』とは、アンケートにおいて「不定期の預かり事業を利用したい」人の年間平均利用希望日数</p>
<p>量の見込みの 算出方法 【2号認定利用】</p>	<p>① <b>家庭類型別児童数の算出</b> 「2号認定(幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定されるもの)の数」</p> <p>② <b>利用意向の算出</b> 「利用意向率(割合)」×「週間利用意向日数(日)」×52週(1年)</p> <p>③ <b>量の見込みの算出</b> 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向」</p> <p>※『利用意向率』は一律「1.0」とする</p> <p>※『利用意向日数』とは、アンケートにおいて、2号認定の内、幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定されるもので母親の1週あたりの就労日数</p>
<p>補正の方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用実態のない利用希望日数(年間100日以上等)を無回答扱いとして集計</li> <li>● 15時(中央幼稚園の開所時間)以降の利用希望のみを集計</li> </ul>
<p>補正の理由</p>	<p>◆ 現実的な利用状況から判断</p>
<p>確保方策について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 竹原中学校区、忠海中学校区については現状維持で対応可能であり、充実に努める</li> <li>■ 賀茂川中学校区については竹原中学校区内の幼稚園との連携にて対応する</li> </ul>
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 竹原中学校区の実績値は中央幼稚園における一時預かり実績</li> <li>▼ 忠海中学校区の実績値は聖愛幼稚園における一時預かり実績</li> </ul>

(8) -B 一時預かり事業

(幼稚園における在園児を対象とした一時預かり以外)

量の見込みについて

(単位:人日)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域	1,751	2,585	3,208	3,108	3,061	2,978	2,904
	忠海中学校区	320	311	141	149	141	136	133
	竹原中学校区	1,310	1,784	2,931	2,826	2,789	2,715	2,641
	賀茂川中学校区	121	490	98	96	93	91	93
	吉名中学校区	0	0	38	36	39	35	37

補正：現実的な利用状況を基に集計

補正算出	竹原市全域	1,751	2,585	1,610	1,569	1,540	1,496	1,462
	忠海中学校区	320	311	141	149	141	136	133
	竹原中学校区	1,310	1,784	1,333	1,287	1,268	1,234	1,199
	賀茂川中学校区	121	490	98	96	93	91	93
	吉名中学校区	0	0	38	36	39	35	37

確保方策	竹原市全域	—	—	1,610	1,569	1,540	1,496	1,462
	忠海中学校区	—	—	141	149	141	136	133
	竹原中学校区	—	—	1,333	1,287	1,268	1,234	1,199
	賀茂川中学校区	—	—	98	96	93	91	93
	吉名中学校区	—	—	38	36	39	35	37

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	0～5歳
家庭類型	全ての家庭(A～F)
量の見込みの算出方法	<p>① <u>家庭類型別児童数の算出</u> 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② <u>利用意向の算出</u> 「利用意向率(割合)」×「年間利用意向日数(日)」</p> <p>③ <u>量の見込みの算出</u> 「家庭類型別児童数(人)」×(「利用意向」-『幼稚園における在園時を対象とした一時預かり(1号認定による利用)』の利用意向日数-不定期の預かり事業『その他』の利用日数 )</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて、不定期の預かり事業を「利用したい」と回答した割合          ※『年間利用意向日数』とは、アンケートにおいて、不定期の預かり事業を「利用したい」人の年間平均利用希望日数</p>
補正の方法	● 利用実態のない利用希望日数(年間100日以上等)を無回答扱いとして集計
補正の理由	◆ 現実的な利用状況から判断
確保方策について	<p>■ 竹原中学校区、賀茂川中学校区、忠海中学校区については現状維持で対応可能であり、充実に努める</p> <p>■ 吉名中学校区については竹原中学校区との連携にて対応する</p>
備考	▼ 実績値は中央幼稚園(地域密着型)の在園児以外の一時預かりの述べ利用人数、たんぽぽ(地域密着型)、保育園における一時預かりの述べ利用人数、就学前児童のファミリー・サポート・センター利用実績の合計値

(9) 時間外保育事業（延長保育）

量の見込みについて

(単位：人)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域	209	227	152	147	146	142	140
	忠海中学校区	43	67	19	19	19	18	18
	竹原中学校区	112	111	103	98	98	96	94
	賀茂川中学校区	37	34	23	23	22	22	22
	吉名中学校区	17	15	6	6	6	6	6

補正：なし

確保方針	竹原市全域	—	—	152	147	146	142	140
	忠海中学校区	—	—	19	19	19	18	18
	竹原中学校区	—	—	103	98	98	96	94
	賀茂川中学校区	—	—	23	23	22	22	22
	吉名中学校区	—	—	6	6	6	6	6

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	0～5歳
家庭類型	タイプ A :ひとり親家庭 タイプ B :フルタイム×フルタイム タイプ C :フルタイム×パートタイム タイプ E :パートタイム×パートタイム
量の見込みの算出方法	<p>① 家庭類型別児童数の算出 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② 量の見込みの算出 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向率(割合)」</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて「保育所」「認定こども園」「家庭的な保育」「事業所内保育施設」「自治体の認証・認定保育施設」「その他の認可外保育施設」「居宅訪問型保育」のいずれかを定期的に利用したいと回答し、さらに「18時以降」の利用希望があった割合</p>
確保方策について	■ 現状維持で対応可能であり、充実に努める
備考	▼ 実績値は登録者数

(10) 病児・病後児保育事業

量の見込みについて

(単位:人日)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域	138	176	1,174	1,141	1,131	1,094	1,089
	忠海中学校区	—	—	307	312	299	283	291
	竹原中学校区	—	—	747	713	714	699	682
	賀茂川中学校区	—	—	57	56	54	54	54
	吉名中学校区	—	—	63	60	64	58	62

補正：過去の実績より算出

補正算出：竹原市全域	138	176	175	169	168	163	162
------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

確保方策	—	—	175	169	168	163	162
------	---	---	-----	-----	-----	-----	-----

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	0～5歳
家庭類型	タイプ A :ひとり親家庭 タイプ B :フルタイム×フルタイム タイプ C :フルタイム×パートタイム タイプ E :パートタイム×パートタイム
量の見込みの算出方法	<p>① 家庭類型別児童数の算出 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② 利用意向の算出 「病児・病後児の発生頻度」×「年間利用意向日数(日)」</p> <p>③ 量の見込みの算出 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向」</p> <p>※『病児・病後児の発生頻度』とは、アンケートの病気やケガの対処において、「母親が休んだ」「父親が休んだ」に回答し、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人と、「病児・病後児の保育を利用した」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」と回答した人の割合</p> <p>※『年間利用意向日数』とは、アンケートにおいて「病児・病後児保育を利用したい」「病児・病後児保育を利用した」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の年間平均利用希望日数</p>
補正の方法	● 利用実績を基に算出
補正の理由	◆ 現状、定員が埋まるほどの利用がなく、利用に至る希望者は少ないと判断
確保方策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現状維持で対応可能であり、充実に努める</li> <li>■ 近隣市町と連携を取りながら進める</li> <li>■ 現在病後児のみの対応となっており、病児については引き続き病院等への働きかけを進める</li> </ul>
備考	

(11) 放課後児童健全育成事業（児童クラブ）【低学年・高学年】

量の見込みについて ※上段の数値は下段のかっこ内数値を含む  
 ※かっこ内は高学年の利用希望 (単位:人)

		実績値		見込値				
		(H24)	(H25)	H27	H28	H29	H30	H31
国の算出基準	竹原市全域 【定員:250】	149	164	322 (46)	316 (44)	285 (44)	286 (44)	258 (43)
	忠海中学校区 【定員:35】	21	16	41 (3)	39 (3)	36 (3)	35 (4)	33 (3)
	竹原中学校区 【定員:140】	91	99	133 (21)	135 (22)	128 (20)	124 (22)	117 (22)
	賀茂川中学校区 【定員:20】	17	21	24 (11)	22 (10)	22 (9)	20 (8)	19 (8)
	吉名中学校区 【定員:35】	20	28	124 (10)	122 (10)	98 (11)	107 (10)	88 (10)

補正：竹原中学校区以外は実績を基に判断

補正算出	竹原市全域 【定員:250】	149	164	227 (37)	227 (37)	210 (34)	207 (36)	192 (35)
	忠海中学校区 【定員:35】	21	16	22 (3)	21 (3)	20 (3)	19 (4)	19 (3)
	竹原中学校区 【定員:140】	91	99	133 (21)	135 (22)	128 (20)	124 (22)	117 (22)
	賀茂川中学校区 【定員:20】	17	21	18 (8)	17 (7)	16 (6)	15 (5)	14 (5)
	吉名中学校区 【定員:35】	20	28	35 (5)	36 (5)	30 (5)	33 (5)	28 (5)

確保方針	竹原市全域	—	—	250	250	250	250	250
	忠海中学校区	—	—	55	55	55	55	55
	竹原中学校区	—	—	140	140	140	140	140
	賀茂川中学校区	—	—	20	20	20	20	20
	吉名中学校区	—	—	35	35	35	35	35

【参考】量の見込みの算出方法について

対象年齢	小学生
家庭類型	タイプ A :ひとり親家庭 タイプ B :フルタイム×フルタイム タイプ C :フルタイム×パートタイム タイプ E :パートタイム×パートタイム
量の見込みの算出方法	<p>① 家庭類型別児童数の算出 「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」</p> <p>② 量の見込みの算出 「家庭類型別児童数(人)」×「利用意向率(割合)」</p> <p>※『利用意向率』とは、アンケートにおいて放課後の時間を「放課後児童クラブ」で過ごさせている、または過ごさせたいと回答した割合</p>
補正の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 賀茂川中学校区についてはタイプ C の家庭類型の、日常的に祖父母等に預かってもらえる方を除いて集計</li> <li>● 忠海中学校区については、吉名中学校区については実績値をもとに集計</li> </ul>
補正の理由	◆ 地区毎で集計したときのアンケートの回収数が少なく、誤差が大きくなったため
確保方策について	■ 全圏域，定員数内にて確保可能であり，充実に努める
備考	▼ 現在，高学年対象では実施していない